

立命館大学技術士会 第9回交流・懇親会 ご案内

立命館大学技術士会 会員のみなさま

清秋の候、会員の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

今年は、北陸、福井の豪雪災害に始まって、6月に大阪北部地震、7月には西日本を中心に北陸・中部地方に大きな被害をもたらした豪雨災害、さらに9月の北海道胆振東部地震、台風21号による災害など、自然災害が相次ぎ日本各地に広範囲で大きな被害をもたらしています。被害に遭われた地域の皆様に御見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

日本は、世界有数の自然災害地で、加えて南海トラフ地震、首都直下型地震のリスクの高まりも指摘されています。その中で、今年6月、土木学会が『「国難」をもたらす巨大災害対策についての技術検討報告書』をとりまとめ発表しました。この中で示された被害額は、直接の資産被害、間接的な経済被害、財政被害も示したショッキングな被害額となっています。まさに自然災害という『国難』は、今後の日本の存続にまで影響する大きなリスクであることを実感させます。土木学会は、巨大災害に遭遇しても、その被害を回復可能な範囲にとどめ得る対策、国土のレジリエンス確保の方策を示しており、ハード対策に加え、ソフト対策としての東京一極集中を緩和、地方分散による災害危険度の低下なども提案されています。近未来の日本では、少子化による人口減少、高齢化社会の到来が目前に現れる社会的現実であり、そういった制約の中で我々技術者は自然災害という『国難』から、国民の命と財産を守っていくことが求められます。

さて、立命館大学技術士会は、会員の皆様のご支援・ご協力のもと、後輩の学生諸君への技術者キャリアアップに繋がる指導助言や情報発信、会員技術士のネットワークの拡大、技術士を目指す技術者への資格取得支援などを継続的に進めてまいりました。

今年も下記のとおり交流・懇親会を開催し、会員相互の交流と情報交換の場を持ちたいと考えております。会員皆様方のご参加を心よりお待ちしております。

※ 参加希望の方は別表添付の上、事務局に11月3日(必着)までにメールにてお申込みください。また交流・懇親会の中で意見発表や報告(小講演)等がございましたら是非お願いしたく、別表に内容等のご記入をお願いいたします。

※ 当技術士会の活動に対しご意見、ご提言等がございましたら、参加・不参加に係らず別表に記入し、事務局までメールをいただければ幸いです。

第9回 交流・懇親会

1. 日時 平成30年11月10日(土) 17:00~19:00
2. 場所 中央電気倶楽部(大阪市北区堂島浜2丁目1番25号)317号室
電話 06-6345-6351
3. 費用 お一人 5,000円
なお、会費の内、1,000円は校友会「未来人財育成基金」に支援します。

申し込み・連絡先 立命館大学技術士会事務局 (企画・窓口担当)

E-mail : rits.kikaku.mado@gmail.com

2018年10月吉日 立命館大学技術士会 事務局

一般社団法人 中央電気倶楽部案内図

〒530-0004 大阪市北区堂島浜2丁目1番25号

TEL 06-6345-6351 (代)

FAX 06-6345-6877

- 大阪駅より徒歩12分
- JR北新地駅より7分
- 地下鉄四つ橋線
西梅田駅より6分
(堂島地下街南詰
C-93番出口を出る)
- 京阪中之島線
渡辺橋駅より5分
- 印は自動車の一方通行

